

第40回 日本がん看護学会学術集会 市民公開講座



がん患者さん・ご家族のための
**自然災害への備えと
発生時の対応**



2026年
2/22日
14:30～15:50

会場

大阪府立国際会議場（グランキューブ大阪）
3階イベントホールE

座長

大内紗也子氏（社会連携委員会委員）
轟 浩美氏（全国がん患者団体連合会）

プログラムと講師

病院看護師の立場から

登壇者 菅原 加奈子氏
(宮城大学 看護学群成人看護学領域、がん看護専門看護師)

在宅医療の立場から

登壇者 濱本 千春氏
(YMCA 訪問看護ステーション・ピース所長、がん看護専門看護師)

がん体験者の視点から

登壇者 桜井 なおみ氏
(全国がん患者団体連合会)

総合ディスカッション

登壇者 濱本 満紀氏
(NPO 法人がんとともに生きる会)

開催
方法

現地開催・事前申込不要

参加
対象

市民、がん体験者（患者・家族等）、
医療・介護・福祉関係者等どなたでも

内容紹介

毎年、日本各地で、地震や豪雨など、様々な自然災害が起きています。誰もが自然災害に遭遇するリスクを考える必要があると言えるでしょう。

自然災害が発生した時に、がん治療・在宅医療などを受けているがん患者とご家族にどのような影響が及ぼされるのか（医療支援、薬剤の管理、避難所における環境の整備など）、そして、普段からできる備え、災害発生時の対応について、過去の災害時看護の経験を踏まえて、病院、訪問看護の立場からお話いただきます。また、がん体験者の視点から、自然災害に対する備えや対応などについてお話いただきます。市民、がん体験者、医療者が共に、自然災害に対して普段からできる備えと災害発生時の対応について、学び、考える機会としたいです。

主 催：日本がん看護学会 社会連携委員会
後 援：全国がん患者団体連合会